

出雲崎町地域クラブ通信

第3号 2026年3月発行 出雲崎町教育委員会

地域クラブ活動に関する生徒アンケート結果報告

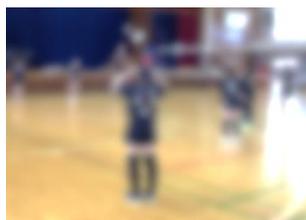
「学校から地域へ、広がる活動の輪」～子どもたちの笑顔と成長を支えてくださる皆様へ

3年目を終える地域クラブ活動について、アンケートから、生徒が満足感や達成感を得ていることが分かります。特に、「技術の向上に向けての鍛錬」、「練習試合や発表会など挑戦の機会」、「多様な指導者、大人との交流」に価値を感じているようです。

学校との連携も順調に進んでいます。部活動顧問とクラブ代表が密に連絡を取るなど、効果的な連携が進められ、生徒も安心して取り組むことができる環境が整備されています。皆様のご支援のおかげで充実した活動を展開することができました。心より感謝申し上げます。引き続き、地域全体で支えていただきますようお願いいたします。

- 実施時期・調査方法 令和7年12月、Googleフォームによる回答集約
- 回答者数 57名(卓球15名、ベースボール12名、バレーボール14名、音楽広場16名)
- 総合満足度 平均 **3.6点** (4点満点) 「活動の満足度を4段階で評価してください」
- 学校との連携 「指導方法の違いなどで困ったことがない」 肯定的な回答 **100%**

生徒の声 「今年度、地域クラブ活動に参加してよかったことは？」



バレーボールクラブ 「学校の部活とは違うトレーニングで楽しみながら上達できた」「他チームと試合ができて嬉しい！」「指導者が多かったのでいろいろな人からのアドバイスがもらえた」

ベースボールクラブ 「いろいろな大会に出場でき、試合経験が増えたことでレベルアップした」「地域の人たちとかかわることができる」「体力がついて、健康的な生活を送ることができた」



卓球クラブ 「始めたばかりだけど大会にたくさん出してもらえた」「技術の向上だけでなく、仲間とのコミュニケーションも成長できた」「指導者の方がいてねいに教えてくれるので分かりやすい」

音楽広場 「楽器専門の講師の方から丁寧な指導を受けられた」「大人数での合奏ができ、大会に向けて力がついた」「大会参加を通して、自分のパートのやりがいや責任感を感じている」



指導者の思い 「生徒一人ひとりとのつながりを大切にした活動」

【各クラブの指導者より】

- 5名の指導者が連携して、一年間、穴をあけることなく活動することができた。選手の人数が少ないこともあり、会話を大切にしながら一人ひとりと向き合った指導をすることができてよかった。(ベースボールクラブ)
- プレー経験があるとはいえ、長らく競技から離れていたこともあり、活動当初は不安を感じる部分があった。顧問の先生の指導法を参考にしたり、指導書や動画などを見たりして、より専門的な指導ができるように努力している。(バレーボールクラブ)
- 今年度は、昨年度以上に多くの指導者の方々に活動に関わっていただいた。生徒らに、どのような言葉を選び伝えるかということの難しさを痛感している。保護者、教員以外の大人との関わりは、今後生きてくると思う。(音楽広場)
- 始まった頃は初めての指導で不安もあった。生徒と顧問とのつながりから、技術指導以前に信頼関係を構築することが重要であると知った。個々の精神的成長と仲間を応援する心を育み、地域の生徒を力強くサポートしたい。(卓球クラブ)

【中学校部活動顧問(地域クラブ指導者)】

- 多くの指導者との関わりを通して、生徒自身が技能の向上を実感していた。
- 活動全般にご尽力いただき、生徒との信頼関係も築いた上で指導してくださっている。
- 生徒と地域の指導者の方々とのコミュニケーションは順調であり、何ら支障はない。
- 教員だけでなく、多くの指導者が関わり、地域で子どもたちを見ることができている。

第2回地域クラブ運営審議会の報告

「今年度の活動報告と令和8年度の活動に向けての確認」

2月26日に、今年度第2回の「地域クラブ活動の運営審議会」が開催されました。各クラブからの活動及び会計報告、新たに設置する認定制度等について情報共有が行われました。また、来年度の活動に向けて、各種規程の変更点の確認や具体的な活動の方向性など、様々な観点から意見交換がなされました。今後、3月から4月にかけて来年度のクラブ員の申し込み手続きを進め行く予定です。

